

新進作家支援事業

Masaya Yamada Ethica

山田雅哉 エチカ

2023.4.29 sat—5.21 sun

開館時間
10時—17時 ※5月12日(金)のみ19時終了
月曜休館・入場無料

主催・問合せ
公益財団法人かすがい市民文化財団
TEL 0568-85-6868 www.kasugai-bunka.jp
協力・東海テレビ放送

文化フォーラム春日井・ギャラリー

2023年4月29日(土・祝)—5月21日(日)



2023年

4月29日(土)祝

5月21日(日)

開館時間

10時～17時

※5月12日(金)のみ19時終了

月曜休館・入場無料

Masaya Yamada

Ethica

2023.4.29 sat—5.21 sun

このたび、かすがい市民文化財団では、春日井市および周辺地域にゆかりのある新進作家を支援し、広く紹介する「新進作家支援事業」を新たに立ち上げる運びとなりました。

令和五年度は、春日井市出身・在住の画家、山田雅哉を紹介します。山田は、春日井高等学校時代に画家の道を志し、愛知県立芸術大学日本画科に進学しました。当初は具象絵画を中心に制作していたものの、ワシリー・カンディンスキーの仕事からヒントを得て、「音楽の視覚化」をテーマに抽象絵画に取り組みようになりました。

試行錯誤の末、日本画材の特性を生かした新技法「新案墨流し技法」「新案垂らし込み技法」を確立し、岩絵具の美しい色彩と即興的な表現の面白さが目を引く意欲作を発表し続けています。

本展では、初期の具象絵画から、話題となった東海テレビ「ニュースOne」の番組セット、春日井での暮らしのなかで得たインスピレーションを二十四節気ごとに表現した、最新作の「Angel」までを一堂に展示します。地元・春日井で新しい絵画表現を追求し続けてきた、山田雅哉の挑戦をぜひご覧ください。



山田雅哉 (やまだ・まさや)

1981年愛知県春日井市生まれ、在住。2015年愛知県立芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了(美術博士)。愛知県立芸術大学の日本画領域で初となる博士学位を取得。博士論文「音楽の視覚化にみる日本画表現の可能性」では、二つの新技法「新案墨流し技法」「新案垂らし込み技法」を発表し、現在も新たな表現の可能性を求めて研究を進めている。主な展覧会等に、山本直彰 山田雅哉展(2019)、個展「存在の謎」(2019)、個展「talk」(2022)、東海テレビ「ニュースOne」番組セット・メインビジュアル担当(2020-2022)などがある。

1	2
	3

1 《Angel 2020》1167mm×727mm／2020年

2 《そよ風の詩》970mm×970mm／2008年

3 《piece of music - One》2727mm×2424mm／2020年

関連企画

○ギャラリートーク(申込不要・無料)

5月7日(日)、21日(日) 14:00～

会場:文化フォーラム春日井・ギャラリー 作家本人が作品の解説をします。

○ワークショップ(申込不要・1個500円)

5月3日(水・祝)、7日(日)

11:00～12:00、15:00～16:00

会場:文化フォーラム春日井・ギャラリー

作品制作時に出たはぎれを使って、缶バッヂやマグネットが作れます。



○コンサート 夜コン「ラフマニノフ生誕150周年」(申込不要・無料)

5月12日(金) 19:00～ 会場:文化フォーラム春日井・交流アトリウム

山田雅哉がロビーコンサート「夜コン」にトークゲストで出演し、

自身の創作テーマである「音楽の視覚化」をめぐって、

出演者とミニトークを行います。

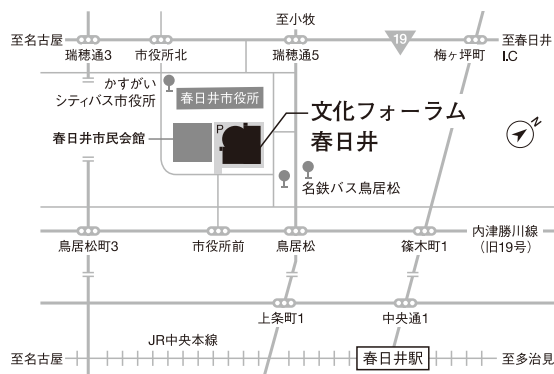
出演者:秀平雄二(ピアノ)、蒔田裕也(ピアノ)、山田雅哉(ミニトークのみ)

「施設利用ガイドライン」による感染防止対策を行っています

※最新情報は、当財団ホームページ(www.kasugai-bunka.jp)をご覧ください。

文化フォーラム春日井・ギャラリー

486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44



アクセス情報

・JR中央線「春日井駅」下車、北口より
⇒名鉄バス「鳥居松」下車、西へ徒歩2分
⇒徒歩20分

・かすがいシティバスでお越しの方
「市役所」下車すぐ

※駐車場は混雑が予想されます。なるべく公共交通機関や乗合せをご利用ください。

主催・問合せ

公益財団法人

かすがい市民文化財団

TEL 0568-85-6868
www.kasugai-bunka.jp
協力:東海テレビ放送